

スポーツの3つの宝、そして大学入試改革での英語について

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。高校野球がこれから始まろうとしています。選手の皆様、観戦をする皆様は、頑張ってよいプレーをし、また、応援していただければと思います。
2. 私は、スポーツによって得られる3つの宝というものを、慶應義塾大学元塾長の小泉信三先生から教えていただきました。非常に素晴らしい考えだと思いますので、今日の放送の最初に少し紹介させていただきます。その1つは、「よき友」です。野球をはじめスポーツをすると、必ずよい友達ができます。もちろんチームの中にも素晴らしい友達ができますが、対戦相手の中にも素晴らしい友達ができます。ですから、スポーツを通じてよい友達を作っていただければと思います。

また、スポーツは必ずルールの中でプレーをします。ただプレーをすればよいのではなく、卑しいプレーはしない。つまり、フェアプレーの精神がとても尊ばれます。スポーツをすることによって「フェアプレーの精神」が養われる、これも素晴らしいことだと思います。ルールの中で自由自在に活躍する、これがスポーツのよさで、フェアプレーの精神です。

さらに、スポーツを始めると、それまで全くできなかったことができるようになります。例えば、テニスが全くできなかった方が、中学校や高校からテニスを始めるとできるようになります。ほかのスポーツも練習をすればするほど、今まで全くできなかったことができるようになります、不可能なことが可能になります。
3. つまり「練習は不可能を可能にする」のです。スポーツをすることによって「よき友」と「フェアプレーの精神」と「練習は不可能を可能にする」という素晴らしい宝物が得られる、このことを教えてくださったのは慶應義塾大学元塾長の小泉信三先生です。私は、この3つの言葉を胸に置きながら、昔はスポーツをしたり見たりしていました。よい言葉ですので、皆様にも覚えていただければと思います。
4. 後半では、教育改革の中で英語がよく取り上げられていますので、英語をどのように考えたらよいのかについてお話をさせていただきます。文部科学省では、2019年度から大学入試の英語を大幅に変えようとしています。英語には、読む能力、聞く能力(リスニング)、書く能力、話す能力の4つの能力がありますが、今までは読む能力と書く能力を試す試験しか出ませんでした。しかし、今から4年後の2019年の大学入試からは4つの能力を同じ配点で評価するようになります。例えば、

200 点満点なら、50 点は読む能力、50 点は聞く能力、50 点は書く能力、50 点は話す能力と、読む・聞く・書く・話すを全く同等に評価する入学試験にしようということになりました。

5. これはなぜかと言いますと、今までの日本人の多くは、小学校はともかく中学校、高校などで英語を勉強しても、他の国の方々と同じように上手に英語が話せなかったり、英語でコミュニケーションを取ることができなかったからです。これをガラッと変えるために、文部科学省が先頭に立って英語教育の大改革に着手しました。その一番の改革が、大学入試に 4 つの技能を同じような評価で入れようということです。それにはどうしたらよいかという大議論が今されています。

6. 他の国では、このようなことは昔からやっています。例えば、インドでは英語ですべての授業を行っています。それも 500 円ぐらいの月謝ですべての科目の授業を行う低価格私立学校が非常に流行っていて、ある都市では 60%、70%の方が 500 円という低価格私立学校で学んでいます。この金額はインドの方にとっては大変な金額かもしれませんが、世界水準からすれば少し安めの価格ではないかと思います。小学校、中学校、高校でもそのような形でやるところが流行っています。インドだけではなく、バングラデシュや中東・アフリカの国々でも非常に流行っているということです。

7. 英語は、きちんと使いこなせれば非常に役立ちます。ちょっと言いにくい話ですが、英語が話せて、コンピュータを上手く使いこなせれば、厳しい経済状況から脱却できて、収入の高い職業に就ける可能性が高いということをインドをはじめいろいろな国々の保護者達はよくわかっていて、すべての科目を英語で教える小学校・中学校・高校に子どもたちを通わせています。自分たちは儉約をしながら、子どもたちにはそういうところで勉強させています。

日本では、ようやく英語の授業を英語でやろう、英語の 4 つの技能を同等に評価しようという動きが始まりました。ただ、海外にはすべての科目を英語で教えている国がたくさんありますので、日本も少しずつそうなっていくのではないかと思います。

8. 文部科学省で、大きな大学入試改革が始まりました。これが高校入試、高校の授業、中学校の授業にも大きく影響するようになると思いますので、是非皆様もこのことに興味を持っていただきたいと思います。特に、多くの国ですべての科目を英語で教育する学校が大流行していますので、そのことも是非認識していただければと思います。